

提供日 2024/04/05  
タイトル 個人情報のメール誤送信  
担当 経済産業部 農業局畜産振興課  
連絡先 家畜衛生防疫班  
TEL 054-221-2709



(要旨)

令和6年4月4日(木)午後2時35分、畜産振興課において、県内全市町担当課及び庁内関係各課に対し、野生イノシシの豚熱検査結果を送付する際に、個人情報を含んだファイルを添付し、メール送信したことが発覚した。

個人情報は野生イノシシ捕獲者4名分の氏名と電話番号であり、その他の個人情報は含まれておらず、また、行政機関(県及び市町)以外には流出していない。

(概要)

1 送信の内容

送信日時	令和6年4月4日(木)午後2時26分
送信先	・県内全市町の野生イノシシ担当課 ・県関係機関(農林事務所担当課、自然保護課、農林技術研究所森林・林業研究センター)
送信内容	・検体番号、捕獲場所、捕獲の方法、 <u>※捕獲者氏名、捕獲者電話番号</u> 、捕獲個体の情報(性別、体重等)、検査結果等4名分

※今回、誤って送信した内容

2 問題認知

メール送信後、令和6年4月4日(木)午後2時35分に送信者本人が誤送信したことに気づき判明した。

3 対応

- ・畜産振興課の職員が、同日午後3時に送信先の全市町に、午後3時17分に送信先の県関係機関に、当該メールを開封前に削除するよう電話で依頼し、了承を得た。
- ・畜産振興課の職員が、同日午後4時28分に捕獲者4名全員に対して電話により陳謝した。

4 再発防止

- (1) 野生イノシシの豚熱検査結果の個人情報部分を着色し、送信内容に個人情報が含まれていないことの判別を容易にする。
- (2) 個人情報が含まれていないことを複数の職員で確認して送信することを徹底する。